

人を、想う力。街を、想う力。

三菱地所グループ

 **三菱地所プロパティマネジメント株式会社**
2025年8月

丸の内エリアの 7 ビルで貸し傘「ひとまちアンブレラ」を開始

～丸の内エリアの雨の日をサポートする無料の貸し傘サービスを開始。今後設置エリア拡大も～

三菱地所プロパティマネジメント株式会社は、当社が運営管理を所管する丸の内エリアの7ビル(丸の内ビルディング・新丸の内ビルディング・丸の内パークビルディング・丸の内二丁目ビル・丸の内仲通りビル・新東京ビル・新国際ビル)において、無料の貸し傘「ひとまちアンブレラ」のサービスを開始いたしました。

(URL: <https://www.marunouchi.com/pickup/topics/7066/>)

当社では、“ひとへの想い”を通じて、“まちに笑顔”を増やすために、事業活動を通じて多様なステークホルダーの方々と「ひとまち※¹」を冠した各種取り組みを行っており、本サービスもその一環で展開するものです。

丸の内エリアは、地下通路の利便性が高く、雨天時には地下通路を活用した移動が活発になりますが、すぐ隣のビルに移動したい、時間に余裕がない時などは、遠回りとなる地下ルートは敬遠されるケースがあります。そのような一日中雨が降り続く日にも、急に雨が降ってきたときも、丸の内エリアの就業者をはじめ、街をご利用される様々なお客様に、より快適にお過ごしいただきたいといった思いから、“ちょっとそこまで使える”無料の貸し傘「ひとまちアンブレラ」の導入に至りました。今回の展開を踏まえ、当社が運営管理を所管する他の施設につきましても、今後「ひとまちアンブレラ」の導入を検討していきます。

当社は引き続き、当社社員(ひとまちアンバサダー※²)が中心となっていく、まち・ビル・施設をご利用される方々へのおもてなしと共に、ライフスタイルの変化に対応した新たなサービスの展開等を通じて、安全・安心、そして快適に過ごしていただける持続可能なまちづくりを推進してまいります。



▲設置場所一部(左:丸の内パークビル 右:新丸の内ビルディング)

ひとまち※¹／ひとまちアンバサダーとは※²

「ひとまち」とは、お客様をはじめとする“ひと”や、私たちが携わる“まち”への想いを、日々の行動や取り組みの中でカタチにしていきたいための共通のシンボル(想いの象徴)です。



この「ひとまち」と、三菱地所グループのブランドスローガン「人を、想う力。街を、想う力。—私たち三菱地所グループは、チャレンジを続けます。」に込められた共通の想いを、多様なステークホルダーの方々と共に体现していく役割を担う三菱地所グループ社員を「ひとまちアンバサダー」と称し、“ひとへの想い”を通じて、“まちに笑顔”を増やすために、事業活動を通じて持続可能なまちづくりを共創する取り組みを行っています。HP: <https://www.mjpm.co.jp/company/sustainability.php>